北神稲作情報　NO. 4　山田錦・ヒノヒカリ版

平成22年8月27日（金）
北神営農振興会

8月25～26日に水稲発生予察を行いましたので、調査結果を報告いたします。

1．生育経過

山田錦・ヒノヒカリとも、草丈については平年より高く、茎数については平年より少なめです。
出穂は高温の影響で平年より早くなっています。
害虫は、ウンカ類の発生は減少しておりますが、平年よりも気温が高い日が続く事、降水量が平年よりやや少ない事が予想されるので、トビイロウンカの発生も懸念されます。今後の発生情報にご注意ください。
また一部の圃場ではカメムシ類やコブノメイガの発生も確認されました。コブノメイガは葉を筒状に綴り、表面を食害し葉を白くします。遠くからみると食害跡が白く見えるので、被害が著しい場合は各支店へご相談ください。

生育・病害虫調査結果

	地区名	草丈	茎数	いもち病	紋枯病	すくいどり調査（20回振り）				はたき落とし（頭数）				田植え日
		（cm）	（本/株）	%	%	ウンカ（ｾｼﾞﾛ・ﾋﾒﾄﾋﾞ）	コブノメイガ	ツマグロヨコバイ	斑点米カメムシ	ウンカ（ｾｼﾞﾛ・ﾋﾒﾄﾋﾞ）	コブノメイガ	ツマグロヨコバイ	イネアオムシ	
山田錦	山田	109.0	26.3	0	0	7	1	7	0	5	0	3	0	5月31日
	道場	114.8	23.5	0	0	4	0	1	0	38	0	3	0	6月4日
	八多	97.8	17.2	0	0	72	1	33	0	30	0	35	0	6月9日
	大沢	94.4	22.4	0	0	7	0	4	2	0	0	1	0	6月13日
	上淡河	104.8	13.7	0	0	1	0	13	8	9	0	3	0	6月5日
	淡河	93.2	23.9	0	0	16	1	32	0	13	0	70	0	6月10日
H22山田平均		102.3	21.2	0.0	0.0	17.8	0.5	15.0	1.7	15.8	0.0	19.2	0.0	
過去3ヵ年山田平均		99.8	23.6	1.9	1.8	15.9	0.0	4.13	0.06	44.3	0.0	15.6	0.23	
ヒノヒカリ	山田	116.3	19.0	0	0.05	5	0	0	0	2	0	2	1	5月30日
	長尾	100.1	25.3	0	0	17	7	69	0	4	0	127	0	6月13日
	上淡河	104.2	18.7	0	0	6	2	106	6	1	0	24	0	6月5日
H22ヒノ平均		106.9	21.0	0.0	0.0	9.3	3.0	58.3	2.0	2.3	0.0	51.0	0.3	
過去3ヵ年ヒノ平均		101.7	23.0	0.0	3.3	21.5	0.0	21.8	0.2	9.6	0.0	3.5	0.0	

2．今後の管理

(1) 基幹防除について

農薬名	使用時期	使用量
ラテラワイド粉剤DL	出穂直前	3～4kg／10a

(2) カメムシ対策（斑点米・着色米対策）

カメムシ類がやや多くなっています。出穂期の畦畔の草刈はカメムシを水田内に追い込むのでやめましょう。
また、ほ場内のヒエをめがけてカメムシが集まりますので、ヒエ抜きを徹底してください。
なお、薬剤については下の表のとおりです。

農薬名	使用時期	使用量
トレボン粉剤DL	乳熟期	3～4kg／10a
スタークル粒剤	穂揃期	3kg／10a

※　農薬の使用前には必ず容器のラベルを確かめ、使用方法を誤らないようにしてください。
※　粉剤を使用する場合、周辺の作物に飛散しないように注意してください。

(3) 今後の水管理

出穂後30日間は水を必要とします。早期落水はしないように間断潅水を行いましょう。

（早期落水は未熟米、胴割れ、充実不足などの品質低下を招く原因となります。）

お問合せ　神戸北営農総合センター
TEL：981－5540　FAX：981－5817